

## 留学報告書 ～私の10ヶ月間の留学生活～

メンフィス大学  
外国語学部生（中期延長）

私は2018年8月から2019年5月まで約10ヶ月間、メンフィス大学で留学していました。メンフィスの気候は名古屋と似ていて夏はとても暑く、冬は雪がめったに降りませんでした。気候が名古屋と似ていたので過ごしやすかったです。

私は日本から出るのが初めてでとても不安でした。メンフィスに向かう時、いろんなハプニングがあり、無事に着けるかとても不安でいっぱいでした。まず、セントレアで成田に向かう飛行機に乗れるかというハプニングがありました。1人の子がチェックインで少々時間にかかり、出発の10分前までかかってしまいましたが、無事にみんなで飛行機にも乗れたので一安心しました。成田空港では何も起きずに、乗り換えのダラスまで行きました。ですが、ここでもハプニングが起きました。入国審査の前で1人の子がいきなり姿を消しちゃったのでみんなでパニックになりました。乗り換えの時間がなくバタバタとターミナルに行ったのですが、予定時間に間に合いませんでした。ですが、幸運にも飛行機が遅延して、無事にメンフィスに着くことができました。

メンフィスに着いた日に、Target に連れてってもらえたので日用品を買えることができました。メンフィスに行っていた先輩たちに、日用品とか買えるのは着いた次の日に買いに行けるよと聞かされていたので、最初の日はお布団なしで寝るのかと不安でしたが、買えたので良かったです。次の日には世界中の留学生が集まってメンフィスの街を探検しました。その週の土曜日に買い忘れたものがあったので、名生のみみんなとTarget に二時間ぐらいかけて歩いていきました。行きは歩くだけだったのでとても楽だったのですが、帰りは荷物もあり辛かったです。日曜には現地の学生と交流できるパーティーがありました。そこで、二時間かけてTarget に行ったことを話したらみんなに笑われました。そのおかげでたくさん友人ができました。

オリエンテーションの週が終わり、本格的に授業が始まりました。週に4つの授業がありました。秋学期では、Reading & Writing と Grammar が週5の午前中の授業でした。Reading & Writing の授業では Paragraph の書き方を学んだり、地球環境や生物についての記事を読みました。Paragraph を書くとき自分の考えも書かなければいけないのですが、知識がなく全く書けなかったです。日頃から新聞を読んだり、いろんなことに興味を持ちそれについて調べることの大切さを実感しました。午後では月、水が Basic Pronunciation で火、木が Listening & Speaking の授業でした Basic Pronunciation の授業では早口言葉を練習しみんなの前で発表しました。最初は発音が違ったり、全然口が回らなかったです。Conversation partner に見てもらい、発表の時先生に褒められました。Listening & Speaking

の授業では、みんなと和気あいあいと単語のゲームなどして交友を深めました。金曜日は午前中だけの授業でした。午後からは日本語を勉強している人と一緒に楽しく日本語で会話をする Japanese language table があったので積極的に参加しました。春学期では、メンフィスの歴史について学びました。アメリカの歴史を勉強していけばよかったと思いました。メンフィスは音楽がとても盛んな街です。フィールドトリップの時、エルヴィス・プレスリーが曲を録音していたスタジオに見学に行きました。また、メンフィスはマーティン・ルーサー・キング・ジュニアが殺害されたことでも有名です。彼が殺害されたモーターは今は博物館となっています。フィールドトリップのおかげで、メンフィスの歴史を肌で感じることができました。

春学期からは友達と一緒にジャパニーズサークルを作り、1ヶ月に1回パーティーを開催しました。日本の文化、映画や食事を知ってもらうために、クイズを作ったり、ご飯を提供したりしました。映画はルパン三世とハウルの動く城を見ながら日本食を食べました。地域で催すサクラフェスティバルにも参加しました。そこでは、チョコバナナ、鬼まんじゅう、大学芋、抹茶クッキーを作り販売しました。とても好評だったのですべて完売しました。また、折り紙のコーナーも作り、来てくれた人達に折り紙の折り方を教えました。他の集まりでも、1ヶ月に1回とインターナショナルデイという日がありました。その日はみんなでゲームをしたり、カラオケをしたり、スポーツをしたりして交友関係を深めました。私は初めて暗闇の中でドッジボールをしました。日本とは全然ルールが違ってとても面白かったです。まずボールが1個ではなくたくさんのボールがセンターに横1列に並べてあります。それをコートの手前から合図が鳴ったら全速力でセンターにあるボールを取りにいったゲームがスタートします。暗闇の中なのでとても見にくかったです。カラオケでは、その時日本で流行っていた DA PUMP の「USA」を踊りながら歌い、また「東京盆踊り2020」を歌いました。みんなに笑われました。今ではいい思い出です。私は中学校の時にバレーボールをやっていたおかげで、たくさんの人とすぐに打ち解けることができました。いろんな人から声をかけてくれるようになりました。また、パイオークションというイベントにも参加しました。私は友達と一緒にオレオパイを作り出品しました。そのパイをみんなが何ドルで買ってくれるかオークションをしました。私たちは71ドルで売ることができました。そのお金は寄付をしました。71ドルで買ってくれた人はそのパイを食べるか、私たちの顔に投げるかという選択があります。買ってくれた人はパイを投げるを選択し私たちの顔はクリームだらけになりました。人生初めてパイ投げをしました。

私は Thanksgiving Day と Christmas を友達の家で過ごしました。Thanksgiving Day では、初めて友達の家についてお泊りをしました。お家がとても広く感激しました。ローストターキーやパンプキンの料理、ポテトを食べました。そのあとはゲームや海外の料理番組を見て楽しみました。Christmas では、友達の親戚のお家に行ってステーキを食べました。そこでプレゼント大会がありました。みんなで大きな輪になって座り、中央にはプレゼントをおきます。そして1人1枚数字が書かれた紙を取ります。数字が小さい人から中央に

置いてあるプレゼントを取っていきます。もし自分が欲しいプレゼントがなかったら、前の人たちのプレゼントから奪うこともできます。このプレゼント大会がとても楽しかったです。次の日、友達と家族の人からプレゼントをいただきました。とてもびっくりしました。その夜も違う親戚の人が集まりまたプレゼント大会をしました。私はこの2日間でブランケットを2個も手に入れました。とても家族の人が温かくて優しい人たちでした。

留学生活は初めての海外生活でもあり、不安がたくさんありましたが、いろんな人と出会え、そして新しい自分を発見できたりして、有意義な時間を過ごせたと思います。私はこの留学で積極的に行動し、自分に自信を持つことができました。いつかまたメンフィスを訪ねたいと思います。

